

宮日データベースサービス



宮崎日日新聞

THE MIYAZAKI

地元に着した新聞として経済・文化・スポーツなど幅広いジャンルの記事を提供し続ける宮崎日日新聞社。昭和15年より、県民に支えられて現在にいたっています。その膨大な記事の中から、2001年1月1日以降の記事データをデータベースとして公開しています。2008年4月1日からはジーサーチ、日経テレコンなどのデータベース販売会社を通じて公開していましたが、使った量に応じて料金が決まる従量制であり、図書館・大学などでの利用には不向きでした。宮崎日日新聞社では県民に学習や経済活動などで弊社のデータを活用してもらえるよう、定額制のデータベースの販売を2011年5月から始めました。さらに2013年の4月からの記事データについては画像もついた切り抜き紙面のサービスを開始しました。

特徴

- 月額固定料金で安心です。月額定額制なので料金を気にせず必要なデータの検索を行います。
- 検索したい語句を入力して検索開始ボタンを押すだけ。簡単な操作で情報を取り出すことができます。
- 2001年1月からの宮崎日日新聞社の記事の検索が可能です。宮崎県内の政治・経済から文化・スポーツまで宮崎日日新聞に掲載された記事の検索ができます。
- 2013年4月からの記事データは切り抜き紙面のPDFも利用できます。
- 政治経済文化など多方面にわたる新聞ならではの豊富な情報は入社試験の時事問題対策に利用していただけます。また学習教材として、卒業論文などの資料として活用いただけます。
- 企業活動や人事など県内の企業の情報に強く就職活動、商談に活用していただけます。
- プライバシー保護に関する記事は収録データから除外してあります。
- 連載記事、コラムなどの記事で著作権が新聞社にないものは非公開とします。

専用ログイン画面にIDとパスワードを入力することによりご利用できます。

【利用料金(消費税別月額固定料金)】

	一般・自治体	公共図書館・大学	高校・中学・小学
1ID	10,000円	8,000円	3,000円
2ID	15,000円	12,000円	4,000円
3ID	20,000円	16,000円	5,000円
4ID	25,000円	20,000円	6,000円
5ID	30,000円	24,000円	7,000円

- 契約期間 原則一年間を契約期間としております
- 「一般」は企業、団体、事業所、個人の契約があてはまります。
- 1つのIDでは同時に1端末しかご利用になれません。

お申し込み／問い合わせ 宮崎日日新聞社総合メディア局データベース部

・ 0985-26-9311

FAX 0985-27-3932

(土日祝祭日を除く平日9時～17時)

※申し込みをいただきますと振り込み用紙とID、パスワードを送ります。振り込み手数料はお客様のご負担になります。

1. ログイン画面



2. 検索開始画面 キーワードを記入し日付の範囲指定をして検索ボタンを押す



3・記事検索見出し画面 検索により得られ得た見出しを表示します。PDF のマークをクリックするとその記事の切り抜きを表示して印刷できます。

宮崎日日新聞社

【記事検索】

記事検索>「宮崎」の検索結果16,097件> 見出し一覧

新しい順 | 10 | 件ずつ | 見出しを表示

宮崎 | 検索

選択: [すべて選択](#) [選択を解除](#) | 操作: [選択した見出しの](#) [本文を表示](#)

1 - 20件 / 16,097件 << 先頭へ戻る [次へ](#)>>

- 蓄電システムに参入 イーテック(宮崎市)
2013/02/15 宮崎日日新聞速報版 884文字 [PDFを表示](#)
- 「末永い活動続ける」小川作小屋村運営協議会 地域再生大賞
2013/02/15 宮崎日日新聞速報版 838文字 [PDFを表示](#)
- 言葉は人そのもの 宮日女性懇で加賀美アナ
2013/02/15 宮崎日日新聞速報版 628文字 [PDFを表示](#)
- 「侍」本県入り 15日からWBC日本総捕合宿
2013/02/15 宮崎日日新聞速報版 568文字
- 日南でバイオマス発電 2015年から王子製紙
2013/02/15 宮崎日日新聞速報版 564文字 [PDFを表示](#)
- 薩江ー北瀬間あす開通 東九州道
2013/02/15 宮崎日日新聞速報版 486文字 [PDFを表示](#)

4. 記事本文検索画面 記事を表示して印刷できます。PDF のマークをクリックするとその記事の切り抜きを表示して印刷できます。

宮崎日日新聞社

【記事検索】

記事検索>「宮崎」の検索結果16,097件> 見出し一覧> 本文

印刷

宮崎 | 検索

蓄電システムに参入 イーテック(宮崎市)

2013/02/15 宮崎日日新聞速報版 884文字 [この記事を見る](#)

磁気センサーの製造や工業クリーニング事業などを手掛けるイーテック(宮崎市)は、蓄電システムの開発、製造に乗り出している。東日本大震災後に高まった市場ニーズに対応し、業容拡大を図ろうと、昨年から自社開発の製品を販売。4月には新製品を投入する計画で、一般住宅やオフィスをターゲットに販路開拓を進めていく。

同社は2003年に設立。磁気センサーを祖業に、工業クリーニング事業やLED事業にも参入し、業容拡大を図ってきた。12年4月には、震災後の電気エネルギーに対する市場ニーズの変化を受け、ソーラーシステム事業をスタート。その一環として、家庭やオフィスなど屋内で使用するコンパクトな蓄電システムを開発した。

製品はリチウムイオンバッテリーを搭載し、バッテリー容量は千、2300、5100ワット時の3タイプ(実勢価格はそれぞれ、65万、95万、185万円から)。通常時は、オフィスや家庭の電源に接続したシステムを通して各家電などに電力を供給し、並行して蓄電も行う。停電時には瞬時にシステムによる電力供給に切り替わる。

昨年12月に販売を開始し、東京や福岡などの販売代理店を通じ、埼玉県の住宅メーカーが住宅のオプションとして採用したほか、工場、オフィス用にも導入されるなど、徐々に販路を開拓。さらに、多様な製品ニーズに対応しようと、新製品開発も進めており、今年4月頃の販売を



本県が連覇を成し遂げた全県の熱意を学べる写真展「宮崎牛 連続日本一」全県和牛能力共進会「1日展」の1日1町、宮崎市の相模編

宮崎牛連覇感動再び 宮日会館で13日まで写真展

第10回全県和牛能力共進会 展示物一式は写真展終了(10月25日)後、JA宮崎経済連に譲られ、JA宮崎経済連会館で展示されることになっており、会場は宮崎市会館。午後3時から出品農家ら本

第10回全県和牛能力共進会 展示物一式は写真展終了(10月25日)後、JA宮崎経済連に譲られ、JA宮崎経済連会館で展示されることになっており、会場は宮崎市会館。午後3時から出品農家ら本

宮崎市で23日 JAが感謝祭

宮崎八ヶ岳は、産地別した重要品種のほか、価格競争の激しい牛、肉質が良くパレドする出羽牛、技術員の高齢などを克服した、開墾部は日本一を達成したほか、連覇を目標とする「日本一」宮崎牛「県産牛」をテーマとした写真展を開催する。JA宮崎経済連は「JAが感謝祭」を開催する。JA宮崎経済連は「JAが感謝祭」を開催する。

宮崎市野町、主産地宮崎牛は、JA宮崎経済連が主催する「JAが感謝祭」を開催する。JA宮崎経済連は「JAが感謝祭」を開催する。

県民がパレード。県民連帯を促進し、産地別水戸、JA宮崎経済連で作り出す。県民前で農家をたたえる表彰式に続いて、市街より安之郷、JA宮崎経済連を会場とする「JAが感謝祭」を開催する。

FAX宛先 0985-27-3932

宮日データベースサービス

利用申込書

年 月 日

株式会社宮崎日日新聞社が提供する情報サービス「宮日データベースサービス」(以下、本サービスという)を利用したく別紙記載の一般条項を確認、同意の上、本サービスの利用を申し込みます。

(顧客) (一般・自治体 公共図書館・大学 学校(小・中・高))

※「一般」は企業、団体、事業所、個人の契約があてはまります。

お申し込み ID 数 ID

住所 (〒 -)

組織名

部署名

役職名

氏名

TEL

FAX

メールアドレス

希望利用開始日

本サービス利用上の一般条項は次の通り

1. 「宮日データベースサービス」(以下、本サービスという)は株式会社宮崎日日新聞社(以下、宮崎日日新聞という)が提供する情報サービスで、顧客は本サービスに係るデータ、画像、映像、ソフトウェア等の知的所有権など全ての権利は、宮崎日日新聞または宮崎日日新聞への情報提供者に帰属することに同意する。
2. 以下の一般条項で規定される宮崎日日新聞に係る免責条項は全て宮崎日日新聞への情報提供者にも適用される。
3. 顧客へのサービスの質を向上させるために、宮崎日日新聞がプログラム、通信手段、情報内容を変更することがあることに同意する。
4. 顧客は、本サービスを顧客の組織内に於ける内部利用に限るものとし、本サービスに係るデータ、マニュアル等またはそのコピーを有料、無料を問わず第三者に提供しない。また、顧客は、別途書面により宮崎日日新聞に許可された場合を除き、いかなる形態でも、以下の行為をしてはならない。
 - (1)本サービスで提供される情報を蓄積すること(ただし、本一般条項を遵守した利用の際に印刷した情報の保存を除く。)
 - (2)本サービスで提供される情報を利用した商品を生産すること。
 - (3)本サービスで提供される情報またはそれを翻訳・翻案したものを新聞、雑誌、情報サービスなどの各種メディアおよび各種サイト、メールサービス等に転載、投稿すること。
5. 顧客は、本サービスを利用するために必要な機器およびソフトウェアを用意または購入することに同意する。
6. 顧客が第5条に従って必要なソフトウェアを導入していなかった場合に発生する同ソフトウェアの著作権にかかわる問題については顧客が責任をもって解決し、宮崎日日新聞には一切迷惑をかけない。
7. 顧客は「宮日データベースサービス料金表」の定めに従い、本サービスの対価として、利用料金(本サービスの利用の有無・内容に関わらず支払が必要となる固定料金)を支払う。顧客は利用料金の請求を宮崎日日新聞から受けた後1ヵ月以内に、宮崎日日新聞の指定する銀行口座にその料金全額を振り込み支払う。
8. 宮崎日日新聞は料金を、顧客に対して1ヵ月前までに文書または本サービスの画面で通知したうえで改定することができる。
9. 本契約の有効期限は表面記載の利用開始日から1年経過後の月末日までとするが、期間満了日の30日前までに顧客、宮崎日日新聞のいずれからも文書による解約の申し出がないときは1年間延長するものとし、以後も同様とする。ただし、顧客が手形および小切手の不渡りを出したとき、破産、民事再生、会社更生の手続き開始の決定がなされた場合、その他これに準ずる場合は本契約は自動的に終了する。また顧客が本契約に規定された義務のうち、いずれか1つにでも違反した場合は宮崎日日新聞は顧客へ通知することにより本契約を終了させることができる。

10. 本サービスは、宮崎日日新聞が信頼できると考える筋から取得するが、その正確性、完全性は保証されない。宮崎日日新聞は、本サービスの誤りを訂正するため自己の費用で合理的な努力を尽すが、宮崎日日新聞の責任はそのような訂正の費用に限定される。
11. 宮崎日日新聞は、システムのメンテナンスにより本サービスを一時停止することができる。この場合、宮崎日日新聞は、可能な限り、顧客に本サービス上で通知するものとする。但し、緊急時には予告なくメンテナンスをできるものとする。
12. 宮崎日日新聞は、本サービスの提供、本サービスの中断、本サービス中の事故等によって、直接または間接的に生じた顧客またはそれ以外の第三者の損害については、その内容、方法の如何にかかわらず賠償の責任を負わない。また、顧客は本サービスに基づく第三者との損害賠償請求などの訴訟に宮崎日日新聞を引き込まないことに同意する。
13. 顧客は本サービスを利用することにより得た個人情報について、プライバシーの尊重と個人情報の保護に十分留意し、適切な方法で利用し、管理することに同意する。
14. 顧客は申込書に記載された氏名、名称、住所、連絡先の電話番号、などの記載事項に変更がある場合は速やかに宮崎日日新聞に通知するものとする。
15. 顧客または顧客の所属する企業もしくはその役員は、次の各号のいずれにも該当せず、次の各号のいずれにも関与していないことを表明し、保証する。

(1)暴力団、暴力団員、暴力団関係企業

(2)前号以外で、反社会的勢力に該当する者。反社会的勢力とは、暴力、威力と詐欺的手法を駆使して経済的利益を追求し、又は市民社会の秩序や安全に脅威を与える集団又は個人をいう。

16. 機器の故障、回線の異常、電力の不安定、火災その他偶発事故、その他合理的管理を超えて発生した諸原因によって顧客が本サービスを利用できなかった場合、宮崎日日新聞は本契約の不履行の責任を負わない。
17. 顧客は宮崎日日新聞の書面による同意なしに本契約に基づく権利、義務を譲渡することはできない。
18. 本契約に関する一切の紛争の専属的管轄裁判所は宮崎地方裁判所とする。
19. 本契約に定めていない事項または本契約に関する疑義が生じた場合、当事者は信義誠実の原則に従って協議するものとする。